

都市マスタープラン市民応募意見一覧

11月30日集計

No.	意見	回答
1	増加する空き家を資源として学齢期の子どもがいる世帯の転入を促進してほしい。	担当課と情報共有し、今後の参考とさせていただきます。
2	利用者の利便性を重視した運行時刻で交通機関を充実してほしい。	
3	公民館などの公共施設の機能の充実や運動施設を備えた公園を整備してほしい。	
4	道路の歩道整備や定期的な除草作業をしてほしい。	
5	医療機関がないので、医療機関等を設置してほしい。	
6	田畑、山林を守るため、耕作地等の維持ができない世帯へ援助する必要がある。	
7	歴史的な資産などを弥富地区の地名等を含めてPRすると、他地区からの交流を図れると考える。	
8	自然環境の保全を住民が活用しながら進めることができるよう、住民組織への支援を期待している。	ご意見を踏まえ、検討します。
9	農業を振興する地域というのは地域の数%の世帯向けであり、弥富の将来像とするのは不相当である。	
10	通勤の不便さを解消する方策こそが必要で、公共交通では多大な費用負担を行政が負担せざるを得なくなってしまうため、車の自動運転が可能な交通システムを推進すべきだと考える。弥富地区を自動運転特区として取り上げてほしい。	担当課と情報共有し、今後の参考とさせていただきます。
11	図書館やプールなどの施設を増やしてほしい。	ご意見を踏まえ、検討します。
12	公共施設の計画は、図書館や公民館などの用途に応じた単位で把握した方がいい。	
13	新規のバス路線については、具体的にどこを走らせる計画なのか、地図に明示したほうが有益な意見が出やすいと思う。	
14	説明会の参加者が少ないのはPR不足だと思う。マンションの掲示板等の利用を提案する。	今後の参考とさせていただきます。
15	学童の表記は学童保育所とするべきだと思う。	ご意見を踏まえ、用語を整理します。
16	臼井地区は子育て支援が活発な地域である。	担当課と情報共有し、今後の参考とさせていただきます。
17	根郷地域の寿大学は、今年50周年の記念年で生涯学習の場として歴史がある。	
18	和田弥富地域は風習も多く、どんと焼きは3か所で行われている。	
19	バスも多く、街としても整備されていると思う。	
20	市街化調整区域はいろいろ制約があり、取り残されている気がする。少子高齢化が進み、いずれは自然や昔の農村文化といった地域の魅力を維持できなくなると思う。地域の魅力を維持していくために、担い手となる若い人が住みたくする地区の環境づくりが必要だと思う。	ご意見を踏まえ、検討します。
21	地域の実情を考慮して市街化調整区域でも開発や建築ができるようにマスタープランに反映してほしい。	
22	都市計画道路3・4・18号線の国道16号線との接続を想定した上での見直しが重要である。都市計画道路の延伸部分は、現在市街化調整区域だが、高い塀で囲まれていて景観上も好ましくないため、佐倉市の玄関口となるエリアとしてふさわしい機能を持たせるべきである。駅前では具体化できないもう一つの都市像を駅から離れた佐倉市の玄関口で具体化できれば、佐倉市のさらなる活性化につながると確信する。	
23	耕作放棄地が増えていることについて、自然環境の保全と同時に、ニューノーマルの時代にふさわしい人と自然との共生・共存によるまちづくりも同時に進めるべきと考える。	
24	住民の利便性向上のためであれば、一定の条件を付して市街化調整区域で開発できるように制度を変更するべきである。	

25	バスターミナルが近くにあれば便利だと思う。交通渋滞する駅前まで行かなくても車で近くのバスターミナルに行き、行先に応じたバスに乗って目的地に行くことができれば生活が便利になる。車で行って、渋滞もなく、駐車場も広いとなると市街化調整区域になってしまうかと思うが、都市計画道路沿いであれば、条件を緩和してもいいと思う。	
26	家の近くにスーパーやホームセンターがあれば便利だとも思うので、マスタープランのせいで市街化調整区域でスーパーやホームセンターができないのであれば、住民の実情に沿った内容に改めるべきだと思う。	ご意見を踏まえ、検討します。
27	市街化調整区域の田畑や山林がこのまま放置されて荒れていくのを待つよりは、既存の住宅地の環境を害さない範囲で処分や有効活用できるように計画を見直す必要がある。市街化編入などにより人が集まる施設を整備したほうが環境が良くなる可能性が高くなると思う。	
28	市街化調整区域でも接道がきちんとされている土地であれば開発できるように見直してほしい。	担当課と情報共有し、今後の参考とさせていただきます。
29	佐倉市の今後の成長にはSDGsを意識してほしい。	SDGsの取り組みの視点を取り入れ、持続可能なまちづくりを推進します。
30	郊外都市での暮らし方や魅力は増大しているため、2030年までにニューノーマルの流れに乗ってしっかりした受け皿を用意すべきである。	
31	都市計画道路3・4・18号の開通により人と物の流れが大きく変わることが想像できるため、これを都市マスタープランにどう反映させられるかが佐倉市の発展に大きく影響すると考える。東の佐倉市の顔づくりが旧城下町であれば、西の佐倉市の顔づくりは近代的な未来都市としての顔がふさわしい。この地域を中核として将来像を具現化していくことが最も効果的だと思う。	ご意見を踏まえ、検討します。
32	市街化調整区域に外から中が見えない資材置き場などがあると、子供のいる家庭では少し不安になる。市街化調整区域の隣接に住む住民のことを考慮したプランの見直しを期待する。	
33	自然環境を充実させるため、市民とともに竹林を整備し、活用する活動を提言する。	
34	給食で安全な食材を提供し、有機農業を推進してほしい。	担当課と情報共有し、今後の参考とさせていただきます。
35	市の計画の各々がどう関わりを持ち、推進されているかが分からない。図書館建設と並んで、新町の活性化について、プロジェクトチームと地元の方との話し合いの場を設けてほしい。	